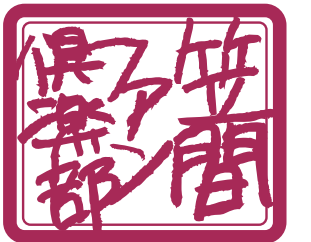


笠間ファン倶楽部通信

2010 夏号

VOL.023

http://www.city.kasama.lg.jp/ss_info/fanclub/index.html



Kasama

笠間再発見！
笠間で楽しむデイキャンプ～北山公園&あたご天狗の森スカイロッジ～

笠間昔話
九ちゃんが愛した笠間、笠間が愛した九ちゃん
メイド・イン・笠間で行こう！
笠間発見伝VOL.2 販売スタート！

夏のイベント情報 観光客が選ぶおすすめショップ FAN FAN KASAMA 我らは笠間応援団！ ほか

私と笠間 文・岡崎 孝宣（株式会社 東京理工舎 代表取締役社長）



常磐自動車道から北関東自動車道を通り友部インターを降り、目的のゴルフ場へ向かう。年間に4、5回このパターンがあります。この時いつも感じることは、なんとも言えぬ懐かしさです。気持ちかほっとするのです。私の笠間との関わり合いは、今から47年前の1963年であります。父親の仕事の関係で、中学校1年の春に東京から当時の友部へ引っ越して来ました。そして3年間だけでしたが、多感な時期にここで中学校生活を送ることになりました。その時の思い出が今も笠間に惹きつけられる一つでもあります。そして、東京から1時間位の所でまだまだ自然が豊富にあり、道

路が整備された分、町並みに変化がありますが、まだまだ当時の面影を沢山残しており、大変魅力を感じます。

縁があって3年間過ごした笠間での思い出を少しお話しします。合併前ですから、住んでいたのは、西茨城郡友部町でした。今の笠間市役所のすぐ近くです。借家でしたが、庭には桃の木と柿の木があり、隣は、栗林でした。桃・栗3年、柿8年ではありませんが、3拍子揃っておりました。学校は、今の友部中学校（当時は穴戸中学校）への転校でした。親切で面倒見の良い人が多くいろいろと助けられました。来てすぐ初めての竹の子狩りをさせてもらいました。自転車で採った竹の子を山盛り頂き、帰りが大変だったのを思い出します。秋は、栗林に入り、栗狩りしたものです。友達に長靴を履いてくるように言われ、そこで栗の実を取り出す方法を学んだものです。中学校のグラウンドの先には、梨畑があり、あちらこちらに果実が多く、今思えばなんと贅沢な場所であったかと思います。学校では、バスケットボール部に所属しておりました。当時は、まだ体育館が無く外での活動でした。日曜日は、練習試合が多く自転

車での移動でした。砂利道を埃をかぶりながら走らせたものです。笠間中学校、岩間中学校、内原中学校などが思い出されます。体育館があったのは、笠間中学校だけであり、選手は色が白く眩しく感じたものでした。同地区大会の決勝でこの笠間中学校に負け、2位で次の大会に望みましたが、水戸地区1位との試合で大差で負けてしまいました。この時学んだことは、1位にならなければならないという事でした。こうして笠間、岩間との接点が多くなり、笠間へは、稻荷神社への初詣、菊祭り、佐白山へと、愛宕山には1年の時、休日に担任の先生とお子さん、級友とで行ったのを思い出します。この様に3年間の思い出をそのまま残させてもらっている笠間です。

それ以来ずっと笠間を慕っておりますが、実は、恥ずかしながら歴史的なことはあまり勉強していないのです。全国的に有名な笠間焼・稲田のみかげ石、そして佐白山を散策すれば芸術と歴史に触れることが出来る所です。これからは、笠間を愛する人々から情報を頂き、この辺を自分なりに紐解きながら、今までの思い出の中に更に笠間の魅力を引き出していければと思います。

ご家庭で笠間の味を楽しめる「笠間のおいなりさん」好評発売中！

ご家庭で笠間の味を楽しめる、市販用味付け「笠間のおいなりさん」が発売されました。「笠間のおいなりさん」は、いなり寿司でまちおこしに取り組む「笠間のいなり寿司いなか吉会」と松田食品工業(株)がタッグを組み、味付けからパッケージに至るまで議論を重ね、ついに商品化されることとなりました。現在、笠間のいなり寿司いなか吉会の参加店で好評発売中です！



←笠間発見伝ブログはこちら
笠間発見伝の魅力を紹介！



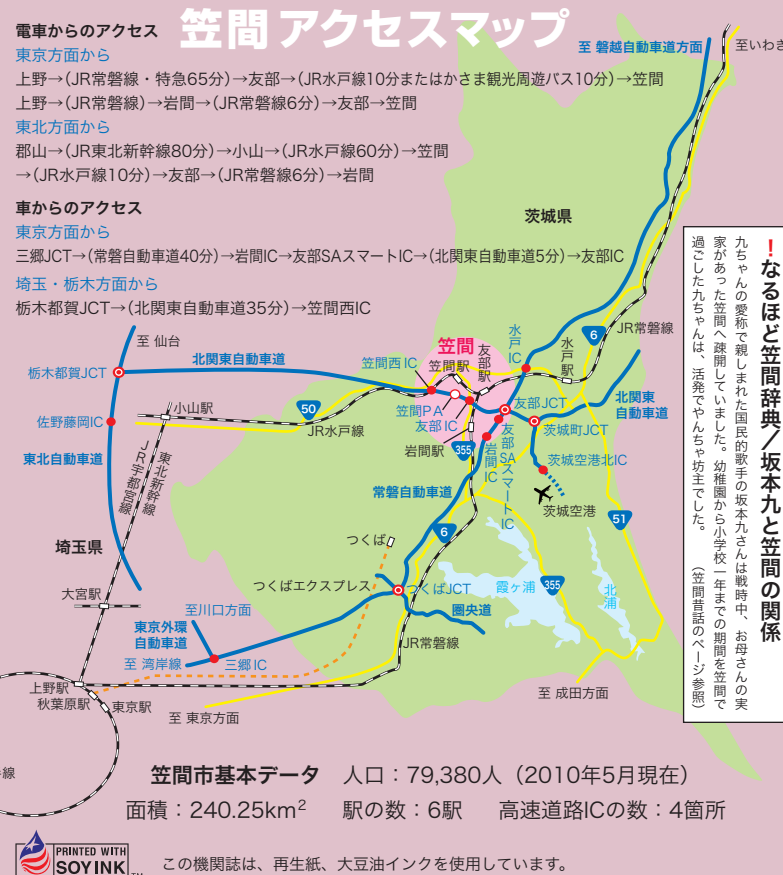
笠間のいな吉ブログはこちら
観光・イベント情報や様々な取り組みなどを配信中！

笠間ファン倶楽部 *会員募集中*

笠間ファン倶楽部は、笠間の隠れた情報を発信し、交流人(外の目)が多くの笠間人(内の目)とふれあえる場をつくる新しい仕組みです。会費は無料ですので、ぜひ皆さんお申し込み下さい。

申し込み・問合せ／笠間市役所 商工観光課
〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号
TEL 0296-77-1101 FAX 0296-77-1146
E-mail kasamafan@city.kasama.ibaraki.jp

おねがい
メールの際には、タイトルに「笠間ファン」と記載してください。



坂本九さんと笠間の深い繋がり

笠間昔話

九ちゃんが愛した笠間 笠間が愛した九ちゃん

戦時中、母親の実家があった笠間に疎開していた坂本九さん。少年時代を笠間で過ごした九ちゃんと笠間の関係は、後に国民的歌手として活躍するようになってからも続いていきました。



昭和46年12月8日、笠間稲荷神社で結婚式を挙げた坂本九・柏木由起子夫妻。



一部公開されている九ちゃんが疎開していた家。



笠間幼稚園には九ちゃんから寄贈されたピアノが今でも残されています。



九ちゃんと小学1年生までいっしょに過ごした沼田淳二郎さん。

「上を向いて歩こう」「見上げてごらん夜の星を」など、数々のヒット曲を残した国民的歌手の坂本九さんは、大勢の人から親しみを込めて「九ちゃん」と呼ばれていました。

戦時中、川崎に住んでいた九ちゃんたちは、お母さんの実家がある笠間に疎開することになりました。疎開してきた九ちゃんは、笠間市内の笠間幼稚園、笠間小学校に通いながら、小学1年生の1学期までの時間を、笠間で過ごしました。その頃、九ちゃんとよく遊んでいたという、沼田淳二郎さんに思い出を語っていただきました。

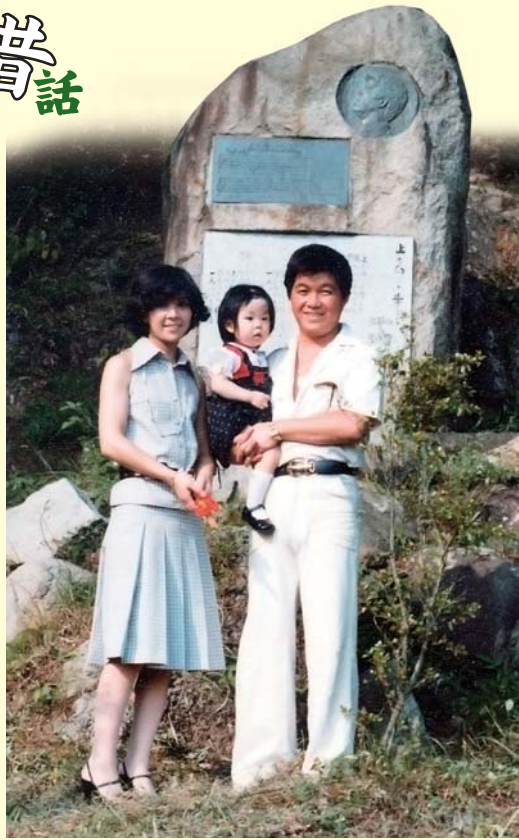
「当時、男の子は坊主頭でしたが、九ちゃんは坊ちゃん刈り。川崎の都会から来たということで目立っていましたね。性格は、真面目というより、活発でやんちゃ坊主でした。学校の廊下や校庭で、みんなとよく騎馬戦をやって遊んでいました」
小学1年生の2学期に川崎に帰っていった九ちゃんとは、戦後の大変な時期だったこともあり、しばらくは音信不通だったそうです。やがて音楽の世界に踏み出した九ちゃんは、ロカビリーブームの中、バンドボーイとして、20数年ぶりに笠間を訪れました。今はもう建物はありませんが、喜楽町（現在の笠間市笠間）にあった「演芸館」で演奏するためでした。九ちゃんの心の中にも、少年時代を過ごした笠間の街は懐かしく、そして大切に思っていたのでしょう。

その後、数々のヒット曲を飛ばし、人気絶頂の頃の昭和

46年、柏木由紀子さんとの結婚式を、九ちゃんは大好きな笠間で挙げたのです。笠間稲荷神社の通称「百量間」で結婚式を挙げ、市内をオープンカーでパレードをして、笠間の多くのみなさんも駆けつけ祝福を送りました。その後も九ちゃんは笠間との関係を大切に、小学校時代の同窓会にも何回かご夫婦で出席して懇親を深めていたそうです。そして、昭和60年の航空機事故で帰らぬ人となってしまった時、笠間の人々は身内が亡くなったように悲しみ、惜しましました。

九ちゃんと笠間との繋がりや、現在でも色々なところで見られます。つつじ公園入り口付近には、「上を向いて歩こう」の歌碑が建てられています。笠間日動美術館のスポーツカーミュージアム（現在は閉館）には、結婚式のパレードでも使われた九ちゃんのお車が寄贈され展示されていました。繋がりや若い世代にも受け継がれ、「笠間九ちゃん会」という会が発足。坂本九ファミリー・ママエセフィーユコンサートの主催を行ったり、九ちゃんが疎開して住んでいた家が老朽化したことから、イベント活動を通して、その家の保存活動を行っています。そして、笠間の街に流れる有線放送の時報には、九ちゃんのメロディーが流れているのです。

九ちゃんの愛した笠間。そんな笠間の人たちの心の中には今でもたしかに、九ちゃんの歌声が、九ちゃん笑顔が、生き続けているようです。



笠間にある「上を向いて歩こう」の歌碑の前にて。

夏のイベント情報

【2010年7月～9月】に開催される イベント情報を中心に掲載しています。

笠間日動美術館

岩合光昭写真展 地球の宝石

6/5(土)～8/29(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)
休/月曜(祝日の場合は翌日、7/19開館、7/20休館)
料/大人1,000円、大高生700円、中小生500円、65歳以上800円 ※65歳以上の笠間市民は無料
◆作品募集「みんなで写そう身近な生き物」
一歩くらはみんな生きていて
7/13(火)～9/5(日) 会場/日本館1F
身近な生き物を写真に写してお送りください。選考のうえ美術館に展示いたします。

◆講演会「動物園よもやま話」
日立市かみね動物園長 生江信孝氏
6/20(日) 14:00～15:00

◆講演会「海の生き物たちの不思議」
アクアワールド茨城県大洗水族館長 河原井忠男氏
7/24(土) 14:00～15:00

◆講演会「トキのお話(仮)」
ミュージアムパーク茨城県自然博物館長 菅谷博氏
8/22(日) 14:00～15:00

特別展 はまりはじまり! 井上悟展

5/25(火)～7/11(日) 日本館1F
問/tel 0296-72-2160
http://www.nichido-garo.co.jp/museum/

笠間稲荷神社

車の茅の輪くぐり

6/27(日) 10:00～15:00
場/公営稲荷駐車場 料/1,000円～(御はらい料)
夏越しの大祓式～茅の輪くぐり～
6/30(水) 16:30～

場/笠間稲荷神社境内

献灯祭

8/1(日) 17:00～
場/笠間稲荷神社拝殿・境内
問/笠間稲荷神社 tel 0296-73-0001
http://www.kasama.jp/



常陸国 出雲大社

夏越大祓祭 6/27(日) 14:00～
ガラスフェア(出雲館) 8/8(日)～8/15(日)
夏季みたまま祭り 8/15(日) 18:00～
秋季みたまま祭り 9/23(木・祝) 11:00～
問/tel 0296-74-3000
http://www.izumotaisha.or.jp/

茨城県陶芸美術館

鈴木治の泥象とうつわ

7/3(土)～8/29(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)
料/一般700円、大高生500円、中小生250円
休/月曜(祝日の場合は翌日)
問/tel 0296-70-0011
http://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/

笠間工芸の丘

石化展 6/30(水)～7/19(月・祝)
食卓の情景Ⅹ 7/7(水)～8/1(日)
土泥SHOWⅣ 7/22(木)～8/1(日)
井上卓 陶人形展 8/4(水)～8/15(日)
桜川焼展 ～起之章partⅡ～ 8/4(水)～8/15(日)
OTA GLASS STUDIO展 8/18(水)～8/29(日)
久保田耕一作陶展 8/18(水)～8/29(日)
長山六陶展 9/1(水)～9/20(月・祝)

月下窯の器展 9/8(水)～9/20(月・祝)
studio ZWEI Vol.5 9/23(木・祝)～10/3(日)
飯沼耕市作陶展 9/23(木・祝)～10/3(日)
問/tel 0296-70-1313
http://www.kasama-crafthills.co.jp

平神社 祇園祭(花火大会)

7/24(土)・7/25(日)
花火大会は7/24(土) 20:00～(雨天順延)
昔ながらの當家制度を受継ぐ祭。上町、中町、下町、橋爪の四町で神輿を担ぎ、各町内を練り歩きます。当主は神輿が當家に来るまでの間、四方竹の中にこもり、神輿渡御中は、話すことを禁じられます。また、1年間、キュウリと川魚を口にしてはいけなそうです。
場/平町、橋爪地区

八雲神社 夏季例祭

7/17(土)・7/18(日)
勇ましい掛け声とともに関係町内の神輿が渡御。
場/友部駅前周辺
問/八雲神社夏季例祭実行委員会

キッズ&アニマルズ

7/24(土)～8/29(日)
笠間市内の施設や商店街などを巡る、動物探しのクイズラリー。達成者には、抽選で景品が当たります。
問/社団法人 笠間観光協会 tel 0296-72-9222
http://www.kasama-kankou.jp/

八坂神社の祇園祭

7/31(土)～8/2(月)(予定)
八坂神社の神輿や子ども神輿が、市内を練り歩きます。日が落ちてからは八坂神社の神輿のほか、大人神輿が練り出し、祭の夜を彩ります。
場/笠間稲荷神社門前通りほか
問/社団法人 笠間観光協会 tel 0296-72-9222
http://www.kasama-kankou.jp/

第10回 全国こども陶芸展 in かさま

8/5(木)～8/17(火) 9:30～17:00
休/月曜(祝日の場合は翌日)
場/茨城県陶芸美術館 県民ギャラリー
問/茨城新聞社企画事業部 tel 029-221-3155

十六夜まつり

8/13(金)・8/14(土) 18:00～21:00
笠間芸術の森公園にほど近い、陶の小径(とうのこみち)では、地元の陶芸家や窯元などが制作した約800本の陶の筒灯りが歩道に並べられ、幻想的な夏の夜を演出します。
場/陶の小径
問/やまさき陶苑 tel 0296-72-6865
http://www.e-kasama.jp/yamasaki/

笠間のまつり

8/16(月) 灯籠流し 18:00～21:00
8/21(土) ねぶた&神輿パレード 18:00～21:30
笠間の夏を彩る恒例のお祭りです。8/16には「灯籠流し」、8/22には「光のオブジェ(ねぶた&神輿パレード)」が行われます。市民手作りのねぶたや、「ラッセラー、ラッセラー」の掛け声で知られる跳ね人による盛り上がりは圧巻です。

場/笠間稲荷神社周辺
問/笠間市商工観光課 tel 0296-77-1101
社団法人 笠間観光協会 tel 0296-72-9222
http://www.kasama-kankou.jp/

第2回 月見の会

9/19(日) 18:00～20:00 ※雨天の場合 9/20
雅楽、劇「小野友五郎」表現座、稲荷ばやしなどを開催。お手伝い&劇の出演者も募集中。
場/笠間つつじ公園
問/tel 080-1987-1146 (福田)



センチュリーラン笠間2010

9/5(日)(予定) ※雨天決行
笠間を出発し、筑波山を1周する、本格的なサイクリングのイベントです。
場/笠間芸術の森公園
問/茨城県サイクリング協会
tel 029-282-0039 http://www.7a.biglobe.ne.jp/ica/
※日時等の変更の可能性あり。電話・ネット等で確認。

北山公園・キャンプ場

使用料が無料のキャンプ場とバーベキュー場があります。鉄板なども無料でレンタル出来ます。
料/無料(キャンプ場の使用、鉄板レンタル、ほか)
問/北山公園管理事務所 tel 0296-78-3911
http://kitayama.kasama-park.net/

スカイロッジ・バーベキュー広場

燦々と降り注ぐ太陽の下、標高300メートル付近から遠く、太平洋、霞ヶ浦を望むスカイロッジでの夏のバーベキューは夏が似合う!
営/10:00～14:00
料/1セット2,550円
問/スカイロッジ管理事務所 tel 0299-45-6622
http://www.kasama-kankou.jp/atago_skyllodge/

ふるさと情報プラザ 地域プロモーション

9/13(月)～9/15(水)
東京有楽町にある、ふるさと情報プラザにて、笠間の観光や地場産業、農産物等のプロモーションを行います。稲田みかげ石のオブジェの展示や笠間名物のいなり寿司や笠間のブランド米「う米」、栗・梅・梨を使用した菓子などの販売。
場/ふるさと情報プラザ(東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビルディング 南館1F)
問/笠間市商工観光課 tel 0296-77-1101

麻布十番納涼まつり「おらがくに自慢」

8/20(金)～8/22(日) 15:00～21:00
麻布十番納涼まつりの「おらがくに自慢」のコーナーで笠間市が出店。笠間焼や笠間産豚串、地酒などのPR販売を行います。
場/十番大通り(東京都港区麻布十番)
問/笠間市商工観光課 tel 0296-77-1101

笠間火器

9/18(土)～9/20(月)
直火に耐えられる笠間焼「笠間火器」の新作を市内各店舗にて展示販売いたします。
場/市内各参加店
問/笠間焼協同組合 tel 0296-73-0058
http://www.kasamayaki.or.jp/



北山公園のバーベキュー場にて。

笠間で楽しむデイキャンプ

笠間再発見！
VOL.023

アウトドアが気持ちの良い季節です。とってもさわやかな笠間の自然の中で、天気の良い日はバーベキューをしながらデイキャンプなんていかがですか？ここでは初心者でも楽しめる、充実した設備がうれしいバーベキュー施設を2カ所紹介します。今度のお休みは、ファミリーや仲間といっしょに、デイキャンプへ出かけましょう！



森の中のバーベキュー場。屋根付きの炉であれば、雨が降っても楽しめます。

料金無料の人気施設、早めの予約を！
北山公園 バーベキュー場

場所／茨城県笠間市平町1416-1
利用時間／9:30～20:30 料金／無料

バーベキュー場／屋根付き炉・13炉、屋外炉・10炉
貸出備品／鉄板、ヘラ、灰かき棒、ほうき等
販売品／木炭3kg・1箱480円、備長炭2kg・1箱1,400円、
着火剤150円
予約・問合せ／0296-78-3911（受付時間 9:30～17:30）
<http://kitayama.kasama-park.net/>



広い北山公園をあちこち散策するのも楽しそうです。



地元の新鮮野菜でバーベキュー！

笠間クラインガルテン内の直売所や、JAの直売所などでは、地元産の新鮮な野菜やキノコが手に入ります。どうせ笠間でバーベキューをするのなら、地元の食材を使ったバーベキューがおすすめです。新鮮野菜には味噌に唐辛子や調味料を加えて作った笠間名産の辛味噌（直売所で手に入ります）をたっぷり塗って、炭火で焼いて食べましょう。これだけでもちょっとしたごちそうになります。辛味噌はキュウリなどの生野菜につけて、そのまま丸かじりしても美味です。また、バーベキューにおすすめのスイーツがマシュマロ。串に刺して焼くだけで、外はカリカリ、中はふわふわの絶品スイーツに早変わり。焼いて食べる行為そのものが楽しいので、お子さんにも喜ばれます。バーベキューではもちろん、野菜のほかにも肉や魚など好きな食材をたっぷり用意して、自由に焼いて食べてください。笠間が誇るさわやかな自然の中で食事を楽しめば、それだけでおいしく感じてしまうことでしょう。当日は食材のほか、調味料や油、食器類などをお忘れなく。自然の風を感じながら、楽しい1日を過ごしてください。以下におすすめのバーベキュー施設2ヶ所（北山公園、あたご天狗の森スカイロッジ）を紹介します。どちらも人気施設なので、予約をお早めに！



**笠間クラインガルテンに宿泊施設がオープン！
タケノコ狩り参加の笠間ファン倶楽部会員がお泊り**

笠間クラインガルテンに宿泊施設がオープンしました。ゲストハウスとしての位置づけですが、同園で農業体験をした人は、誰でも宿泊することが出来ます。タケノコ狩りに参加した笠間ファン倶楽部会員がひと足早く宿泊体験。快適な夜を過ごせたとのことでした。お泊まりでゆっくと笠間を満喫したい人にはおすすめです。問合せは同クラブハウス（tel 0296-70-3011）まで。



トレーラーハウスの宿泊施設。庭でバーベキューも楽しめるそうです。



収穫したタケノコを持って記念撮影。ご飯や天ぷらなど、収穫後に振舞われたタケノコ料理が絶品でした。



辛味噌を塗って焼くだけでごちそうになります。



バーベキューにおすすめの焼きマシュマロ。

おぼろ食品の「香辛みそ」。人気です。



人気のスカイロッジですが、宿泊しなくても日帰りバーベキューが楽しめます。ここからの眺望も最高です！

愛宕山近くにある眺望最高のロケーション！
あたご天狗の森スカイロッジ バーベキュー広場

場所／茨城県笠間市上郷2775-7
利用時間／10:00～14:00
料金／1カ所1,050円、バーベキュー用炭4kg・1箱1,500円
※スカイロッジ販売の炭のみ使用。炭・まき等の持込不可。

バーベキュー場／8ヶ所
貸出備品／鉄板・バーベキュー用ヘラ・バーベキュー用さいばし
予約・問合せ／0299-45-6622（受付時間 8:30～20:00）
<http://www.kasama-kankou.jp/>



バーベキューを楽しむ皆さん。お隣りの石岡から来てくれました。

Made in KASAMA

メイド・イン・笠間で行こう！



笠間発見伝のロゴだけでも楽しさが伝わってきますか？



丁寧なお出迎えに感激！

坐禅を体験出来るプランも…。



笠間といえば陶芸。笠間焼の体験プランが豊富に揃っています。

VOL.21 新企画を加えて17プラン 笠間発見伝 VOL.2 販売スタート

一昨年4月に観光推進マネージャーを拝命し、着地型旅行商品＝笠間発見伝の必要性、それを売るための観光協会の旅行業登録について進めてまいりました。パーソナル型で通年設定、地域特色を活かした「笠間発見伝」という着地型旅行商品を本格的に販売開始したことは全国初といって過言ではなく、各方面から注目されているところで

す。さて、現状についてですがファン倶楽部通信Vol.17で述べた通り製油所(旅行事業)を建設し、石油製品(旅行商品)を販売する理想とする形が出来たということです。言い換えれば、笠間観光の長年の課題である通年型観光地への変革に必要であったツールが出来たといえます。そのツールが(社)笠間観光協会が行う旅行業(笠間発見伝ツアー)です。つまり、旅行業を収益事業に位置づけするだけではなく、笠間観光の新しい魅力を創出し、他にない付加価値を笠間発見伝として商品化し販売することで、観光地の質的向上を図る。まだ、

例は少ないのですが、笠間発見伝を始めたことで、お客様をお迎えするホスピタリティやお客様が安心して楽しんでもらえるためのリスクマネージメントに良い変化が見えてきています。この様な実績を大きく広げること笠間の魅力度が上がります。イベント・祭で賑わうピークに対して、平時のボトムアップを図り波動を少なくする＝通年型観光地です。理論的なことを話していても面白くないので、今後の取り組みや展望を話したいと思います。

笠間発見伝VOL.2は、既に新企画を加え17プランを販売開始しております。VOL.1では「旅の発見」というWEBサイトからの販売でしたが、VOL.2では(社)笠間観光協会に専用予約サイトを開設し、両サイトから予約が可能になりました。予想していた通り、観光協会のHPに予約サイトを作ったことは効果的で、東京・千葉・埼玉・神奈川に在住者を中心に予約が入ってきております。今後、この効果は拡大していくと思われます。

また、VOL.2はパンフレット全体の構成も大幅に見直しました。かさま観光大使をモデルにし、笠間が大好き！というデザイナーさんに協力を頂いたおかげで、体験プランの楽しさ、笠間の奥深さなどが表現できていて、楽しさを期待しなくなる、そんな力を持ったパンフレットになりました。長年、旅行業界に身を置く私ですが、旅行内容がこれほどまでに表現できているパンフレットは初めてです(パンフレットを見て満足せずにお申込をお願いします)。

この笠間発見伝は今後、リアルタイムで色々なイベントに併せスポット企画をリリースしていきます。「桃宴」「つつじまつりと陶炎祭」などすでにスポット企画として行いましたが、残念ながら不発でした。これも今後、観光協会の予約サイトを使えば改善できると考えております。これからの企画としては、「親鸞聖人750回忌」「菊まつり」などをテーマにしてT×つくば駅集合解散のプランを考えていきます。

そして、教育旅行についても積極的な営業展開を考えております。すでに陶芸体験で沢山の学校

様がお見えになっておりますが、まだまだ伸びしろがあります。根拠は、新規需要の創出。聞こえが良くないけれど、他の所に行っている学校を笠間に誘致する(これは営業活動ですから当たり前)。教育旅行の企画では、周辺観光資源を有効活用していきます。笠間 + 農家民泊、水産、工場、科学技術などをテーマにした校外学習の企画を進めます。

そして、チョッと課題になることが、宿泊企画です。観光客の宿泊というものは、色々な動機がありますが、基本的に2つ。1つは、観光の目的が遠方のため泊まる必要があるという動機(消極的宿泊動機)。もう1つは、この旅館・ホテルに泊まりたいと思う、または泊まってくつろぎたいと思う動機(積極的宿泊動機)です。前者の場合、首都圏からのお客様が多い笠間は、あまり対象にならない。後者は可能性があります。これまで殆ど宿泊施設さんとの宿泊企画についての協議ができていなかったのですが、笠間らしさを感じ「また、泊まりに来よう」と言ってもらえるような魅力を発見し伝えます。「かさまでお泊り発見伝」(仮称)などを企画していきたいと思っています。

ここまででお解かりの通り、笠間発見伝ツアーには無限の可能性があり。それを何処まで活かしていくかは担当スタッフのチャレンジスピリッツと関係者各位のサポート、そして何より、笠間を思う「笠間ファン倶楽部会員」皆様の叱咤激励であると思います。新しい「笠間発見伝」ぜひご体験ください。お待ちしております。

外国人旅行者、バスツアー誘致…まだまだ、語り足りないのですが原稿締め切りと紙面の都合により、今回はこの辺で締めとさせていただきます。有難うございました。



笠間好き集まれ！ファン！ファン！カサマ

FAN FAN KASAMA

Tsugio Udagawa

ファンファン・インタビュー

聞

宇田川 次男さん ふるさと案内人

一緒に楽しみ、盛り上げたいと思います。



昭和18年、埼玉県川口市生まれ。仕事の関係で昭和49年に旧友部町に越えてきて35年。定年退職後はボランティアでソフトボールの公式記録員、要約書記を務める。地域の歴史や伝承行事をビデオ映像として保存する「映町会」のメンバー。生まれの町が植木の町だったことから、庭いじりや盆栽を趣味で楽しむ。

ずっと職場と家を往復するだけの生活でした。定年退職して地元をもっと知りたいと思っていたところ、案内人の方と知り合い、入れさせていただきました。案内人になって2年になります。メンバーは、みんなすごい人達ばかりで驚きましたが、この中にいたら何かをつかめるだろうという期待がありました。今は案内人の仕事が楽しく、新鮮味を感じています。そういう気持ちで笠間へ

来る人たちと接していれば、その人たちの気持ちも理解しやすいと思っています。常々楽しく、新鮮な気持ちで人と接することが出来るように、現在修行中です。

案内人や映町会の関係で、普段行けない場所へ行けて、世界が広がりました。笠間は観光客に対して、積極的に宣伝する気持ちが少ない気がします。笠間をもっと知りたいと思い、訪れてくれている人たちの気持ちをもっと理解して対応したいです。笠間に何を期待をして訪れるのかを、よく考えて案内人をしていきたいと思っています。

以前、天然記念物に指定されている片庭地区の姫春蟬の鳴き声を一回だけ聞いたことがあります。小さな体なのにクマゼミのような大きな鳴き声に感動しました。そんな珍しい、その時しか巡り合わないようなチャンスを狙って、訪ねて行くことも楽しいことだと思いますので、ぜひチャレンジしてください。

声 ファンファンボイス

～会員の皆様の声、いただきました～

●職場が旧友部地区なので、買い物や遊びなど、生活行動範囲内で笠間に親しみが有ります。父親も陶芸に興味があり、週末は焼きもの通りを散策しています。(茨城県・男性)

●家族で毎年、笠間稲荷神社にお参りに行き、藤の花や佐白山のツツジにふれてます。笠間日動美術館や笠間工芸の丘、茨城県陶芸美術館などは友人と何度も行っており、一番身近に感じる街です。笠間焼のお気に入りのお店もありますが、まだまだ知らない所もあり、これから開拓したいと思います。(茨城県・女性)

本誌に関するご意見、ご感想をお待ちしています。

●巡礼で訪れたお寺の最中(もなか)とお茶のもてなしや、美術館、陶炎祭、稲荷神社、茨城の友との宴会…笠間での思い出がたくさんあります。もっともっと多く訪れたいと思っています。(栃木県・男性)

●大人数で笠間を訪れた際、大人数収容可能な食事処がわからないので、食事処の情報に収容人数を入れてもらえると便利。(千葉県・男性)

●おいしいような店がたくさんあるので、そういうアピールがたくさんあるといいと思います。『かさまマップ』を片手に周遊バスに乗ったことがあります。あれは雰囲気良かったです。大変気に入りました！バスはもう少し本数があるといいのですが…。(茨城県・女性)

4月1日～9月30日の土・日・祝日に開催 旅行プラン【笠間発見伝】No.119
茨城県笠間に行こう！ロハスな一日体験日帰りコース
お1人様 7,050円～(タクシー1台) 大高校生 200円割引、小学生 300円割引



詳細は…(社)笠間観光協会
tel 0296-72-9222

MY箸を作った後、笠間稲荷神社から少し入った所にある隠れ家のような料理店でお食事。その後は着物の着付けや着付け体験を行います。さらに春風萬里荘では、お抹茶をいただきます。北大路鶴山人の魅力を学ぶことができ、ゆったりと笠間を楽しんでいただける日帰りの体験コースです。

イチオシPOINT…MY箸作りを指導してくれる田代さんは腕の確かな建築士。普段は家やお店を建てる仕事をしています。昼食場所は雰囲気の違う2店(「かるにえ」か「蔵人」)から選べます。

観光客が選ぶおすすめショップ



自慢のアナゴ丼や常陸秋そば



お食事処 なりまん

住／笠間市平町440-1
問／0296-77-9052
営／11:30～20:00
休／月曜日 駐車場完備



カステラ風のバター饅頭



たちばな

住／笠間市笠間1264
問／0296-72-3725
営／9:30～17:30
休／月曜日(祝日の場合は営業)



門前通りに店を構えて22年の土産とお休み処。自慢はなんといっても店頭で作っているバター饅頭。地元の新鮮な卵を使い、生地にはバターを練りこんで焼き上げます。中身は無添加の餡とカスタードクリームの2種類で12個入りで850円。店内ではおすすめの「まんじゅうセット」(バター饅頭3個とお茶付き)350円をはじめ、ラーメンやコーヒー等の軽食があります。